

# SHINBIYO

FEB. 2016

SINCE 1979 新美容

大正9年創刊 昭和22年9月26日第3種郵便物認可 平成28年2月1日創刊100周年 発行 第97巻2号

進化したホット系パーマと  
コールドパーマのメリットを使いこなす

OPENING DESIGN  
鳥羽直泰 (Velo)

2

◆ 美容サロンへの顧客ニーズがますます多様化する中、エステティック専門誌『ESTHE NET』に掲載していたエステティック、ネイル、メイクに関する最新情報を隔月でお届けしています。ぜひご活用下さい。

# NEWS

## NPO法人 日本ネイリスト協会

### 「東京ネイルエキスポ 2015」を開催

NPO法人 日本ネイリスト協会(滝川晃一理事長)は、11月15日(日)～16日(月)の2日間にわたり、東京・台場の東京ビッグサイトにて「東京ネイルエキスポ 2015」を開催した。今年は「世界一美しい指先へ～From Japan to the World」をテーマに掲げ、世界を牽引する日本のネイル文化を東京から発信した。

最先端のネイル&美容アイテムが一堂に揃うネイルトレードショーには58社が出展。各メーカーのブースではミニステージや、人気ネイリストの技術を体験できるデモンストラーションなど工夫を凝らした展示が行われた。ミニステージでは100人を超える来場者を集めるブースも続出し、関心度の高さを伺わせた。また、国内外のトップネイリストが集結するネイルコンペティションでは、世界の頂点を目指して熱い戦いが繰り広げられた。

開催2日目のメインステージでは、ゲストモデルに道端

アンジェリカさんを迎え、JNAトレンドプロジェクトチームが2016年春夏のトレンドを発表する「TOKYO NAILS COLLECTION 2016 S/S」を開催。メインテーマ「Beyond～その先の洗練」を4つのカテゴリー「スポーツ」「異文化」「未来」「レディー」で表現した作品を華やかにお披露目した。続いて、ネイルを愛する著名人に贈られる「ネイルクイーン授賞式」を実施。今年で20回目となり、「ネイルエキスポ」の顔的存在となった華やかな授賞式は、今年も多数のメディアや来場者の注目を集め、次々と登壇するダレノガシ明美さんや足立梨花さん、ピーターさんなどの受賞者に熱い視線が注がれた。

ほかにも出展社によるステージイベントに加え、最新の技術やプロダクト情報満載のクラスルーム、JNA認定ネイルサロンの高い技術に触れられる無料体験コーナー、来場者の投票によって順位が決まるネイルチップアワードの展示

など盛りだくさんのイベントが展開。来場者は2日間で56,010人を記録し、日本ネイリスト協会30周年に相応しい充実したイベントとなった。



## 一般社団法人 日本エステティック協会

### AJESTHE 講習会を実施

一般社団法人 日本エステティック協会(久米健市理事長)は、11月24日(火)、東京・麹町の日本エステティック協会研修センターにおいて、協会会員向けの講習会を開催した。テーマは「若返りメイクテクニック」。講師は資生堂トップヘア&メイクアップアーティストとして多方面で活躍する西島悦氏が務めた。

講習会の前半は、たった2mmメイクを変えるだけで美人になれるゴールデンバランスメイクの理論や骨格バランス、人生を輝かせる化粧の力について解説。後半は、会場から

20～30代、40～50代の2名のモデルを募り、前半の講義内容に基づいた実践的なメイク技術を実施した。

まずは顔専用のスケールを用い、顔の長さと同幅のバランスを確認。眉をはじめとする目元、頬、口元なども分析を行った。次にモデルに応じた肌づくりや、パーツメイクを施しながらポイントをレクチャーした。モデルとなった受講者からは「メイクをするタッチがとて優しくリラックスできた」「今まで自分では施したことのないバランスのメイクで勉強になりました」などの感想が語られた。最後の質疑応答では次々と声があがるほど受講者の関心は高く、有意義な講習となった。



## 株式会社インディバ・ジャパン

### 「第14回インディバ・コンベンション」を開催

11月15日(日)、株式会社インディバ・ジャパン(山口



薫社長)は、東京・品川のガーデンシティ品川において「第14回インディバ・コンベンション」を開催した。大会に先立ち、山口祐司会長は「今の日本は少子不健康長寿国。平均寿命は延びていますが、健康寿命との間に差があるのが問題。ロコモ対策を通して健康と美、健康寿命の延伸をサポートするのがインディバの裏技。今後も真のクオリティオブライフを実現するためにやっていきたい」と挨拶した。

エステティック、メディカル分野からさまざまな発表が行われる中で、今回の核となったのはインディバによる「脂肪

細胞の増殖・蓄積の抑制効果」について。まずは生体電磁学研究の第一人者、ラモン・イ・カハル医学研究所上級研究員のアレハンドロ・ウベダ氏が研究結果を発表。続いて東海大学名誉教授の谷野隆三郎氏がメディカル分野からの見解として、細胞レベルにおける肥満の原因に触れながらウベダ氏の発表を解説。さらに山口会長によるランチョン・セミナー「インディバの脂肪細胞への作用がもたらす新たな可能性」では、脂肪細胞のサイクルに合わせたインディバの具体的な施術方法が示されるなど、今までにない3段階方式で、新たにエビデンスを得た電流作用について解説され、約400人の参加者の注目を集めた。